

號一十二第

# 報部

日一月四年三十和昭

- 八紘一字の聖旨 (國民精神總動員本部)
- 武器なき戦ひ思想戰 (臨時情報部)
- 本島の馬産 (殖産局農務課)
- 地方情報 (臨時情報部)
- 海外情報 (臨時情報部)
- 附錄 事變日誌

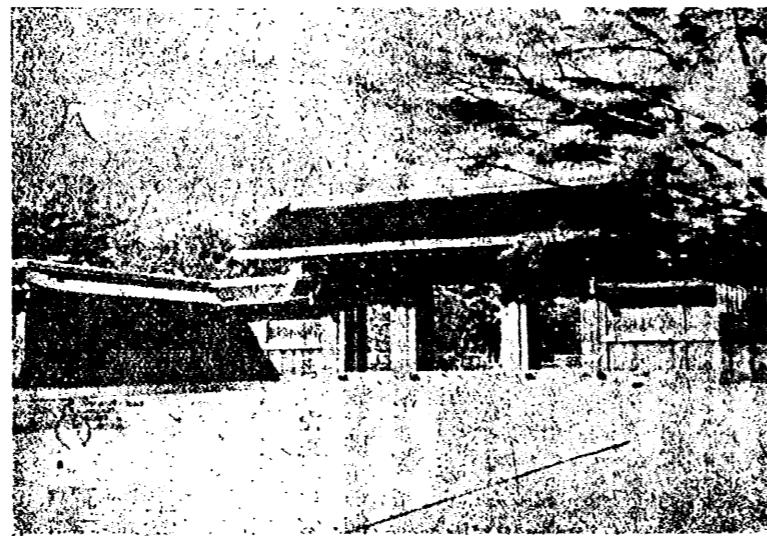
府督總灣臺

部報情時臨

昭和十三年九月二十日第三號發售  
昭和十三年四月一日發行  
一月十一日、廿一日發行



# 奉體よ八紘一宇の聖旨



建國の礎 檜原神宮

人皇第一代神武天皇は紀元元年二月十一日

畝傍山の東南檜原宮に即位の大典を挙げさせ

られ天津日嗣の大業を無窮に恢弘し給ひ御在

位七十六年、四月三日此處に崩御遊ばされた

り。

殿宇は明治二十二年の御造營に係り御質素

なるも八紘一宇の御光は燦然として四方に輝

き國民の崇敬欽慕の中心である。

## 八紘一字の聖旨

臺灣總督府國民精神總動員本部

四月三日神武天皇祭は、申すまでもなく、上は祖宗の宏謨を宣揚し、下は萬世不朽の國基を定め給ふた、人皇第一代神武天皇の崩御遊ばされた正辰に當る日に行はれる祭典である。

この日、宮中に於かせられては、皇靈殿で陛下の御親祭があり、又特に大和國畝傍山の東北の御陵には勅使を御差遣になり、神饌を奉り幣帛を供へて莊嚴に御陵前祭が執行はせられる。

恰もよし、支那事變下に迎へる神武天皇祭に方り、我々國民たるものは、我が祖宗の悠遠なる「八紘一字」の大精神を追慕し、天業恢弘、宏謨赫奕の御偉徳を欽仰し奉ると共に、時局の新階梯に則應して、愈々盡忠報國堅忍持久の覺悟を固め、皇道宣布に獻身奉仕するところがあらねばならぬのである。

畏くも神武天皇即位建都の大詔の中に

夫レ大人ノ制ヲ立ツル、義必ズ時ニ隨フ。苟クモ民ニ利有ラバ何ゾ聖造ニ妨ハム。且當ニ山林ヲ披拂ヒ、宮室ヲ經營リテ、恭ミテ寶位ニ臨ミ、以テ元元ヲ鎮ムベシ。上ハ則チ乾靈ノ國ヲ授ケタマフ。徳ニ答ヘ、下ハ則チ皇孫ノ正ヲ養ヒタマヒシ。心ヲ弘メム。然テ後ニ六合ヲ兼ネテ以テ都ヲ開キ、八紘ヲ掩ヒテ宇ト爲ムコト、亦可カラズヤ。

と御宣明遊ばされたる如く、八紘一字の皇道精神を宣布して、正しき平和を打建てんとすの廣大無邊なる御思召がこゝに拜察せられるのであつて、實に言辭莊重にして雄渾、皇道の根本精神が明快に開明せられてゐる。

「八紘」は「八荒」ともいひ、前者は八方の隅、後者は八方の遠い涯といふ字義であつて、共に「世界の涯」とか「天の下」とかいふ意味である。「一字」は「一家」といふ字義で、全體として統一と秩序とを有する親和的共同體といふ意味である。

従つて「八紘一字」とは、皇化にまつろはぬ一切の禍を拂ひ、日本は勿論のこと、各國家各民族をして夫々その處を得、その志を伸さしめ、かくして各國家各民族は自立自存しつつも、相倚り相扶けて、全體として諒然たる一家をなし、以て生成發展してやまないといふ意味に外ならない。それは外國の覇道主義の國家に見られる如く、他國を領有しようとする侵略的思想とは霄壤の差をなすものであつて、禍を除き、道を布き、彌々高く益々廣く向上發展する我國の進路を示すと同時に、各國家、各民族をして道義的、平和的世界を實現せしめる創造の道を示したものである。この道は、實に肇國以來、一系連綿たる天皇の天津日嗣の大御業であり、又我々臣民が一身を捧げて皇運を扶翼し奉る究極の目標である。

我々は我が建國の大精神を顧み來つて、今回の支那事變に直面する秋、我々の任務の愈々重大なるを痛感するのである。

惟ふに支那と我國とは、古來より所謂同種同文の國として、歴史的にも文化的にも、或は經濟的

にも緊密なる關係を結び、近世に及んだのである。殊に支那は永きに亘つて儒教佛教の思想、文化を我國に傳へ、爾來この思想文化は我國に於て益々醇化され、始めてその本然の光を顯現するを得たのである。さすれば支那と我國とは、滿洲國と共に實に一徳一心の歴史的或は文化的の使命を有するものであることは、何等疑ふべからざるところである。然るに蔣介石の南京政府は、この天賦の使命を覺らず、自國の性命を顧みず、我が帝國の眞意を解せず、徒らに歐米諸國に依存し、或は又危険なる赤化勢力と抱合し、所謂「以夷征夷」の策を弄して、今日の事態を惹起せるは、東洋平和の爲、且は支那民族自身の爲、甚だ遺憾とせざるを得ないのである。

現下の非常時局に對する皇國の使命は、天地開闢の生成發展の大精神をそのまゝ國家の心とせる「天壤無窮」の道、即ち一切萬物を「いつくしみ育て」且永遠に之を「知らし」て一物一片と雖も棄つることなく、その處を得、その志を遂げしめる「八紘一宇」の精神に基くのである。即ち、我國の翹望する世界平和、人類共榮は何處までもその根底に「八紘一宇」の皇道の本義を深く堅く具有するものであつて、彼の歐米流の個人主義、唯物主義等に基く便宜的、利己的なる和平平等の思想とは、全く本質を異にするものである。況や「ソ」聯邦の共產主義に立脚した革命主義に於てをや。

茲に於て我國は、この「八紘一宇」の傳統に立脚する眞實なる世界平和、人類共榮を實現する爲、當面の抗日支那政權を徹底的に膺懲して、非道義的唯物思想と「コミンテルン」の赤化工作との傀儡になつて國民生活を犠牲にし、東洋平和を攪亂する國民黨政府及びその軍隊の非行と謬見とを被ひ清めなければならぬ。我國が、獨逸及び伊太利と防共協定を締結したのはこれが爲である。而してこの思

想的罪科を打破清掃して、支那をして光輝ある東洋の精神に還らしめ、東洋的地盤より生成する眞の歴史、文化を創成せしむることこそ、實に皇國の世界文化史的使命にして且は「八紘一宇」の現代的使命である。

かく我等の使命を觀じ來る時、日本國民としての決意と覺悟とは明々白々である。我々はこの非常の秋に當つて「八紘一宇」の御旗のもとに、内臺一如、老若男女の別なく、身分職業を問はず、國民一人たりとも洩すことなく動員して、國民精神の磐石不動なる統一を計るべきである。而もこの國民精神總動員の運動は、官命によつて強制實行せられるといふ受動的な心構からではなく、國民各自が崇高なる國體に對する自らなる渴仰隨順の至誠を、天皇に捧げ奉るといふ已むに已まれぬ大和魂の深奥から發露した運動でなければならぬ。かくてこの運動は、内に於ては我が國體と歴史とに貫通した恒久的な國民教化運動となり、國民の教育、思想、文化、政治、經濟等のあらゆる分野の健全な發展を促すと共に、外に發しては各國家、各民族の發展を妨げるあらゆる障礙を清掃する世界淨化運動となり、眞實なる國際正義を顯現することが出来るのである。

凡そ眞實なる理想は、必ず眞摯なる實踐の裡にのみ生きる。我が「八紘一宇」の精神も國民一人一人の日常生活の上に實踐せられて、始めて眞の光と力とを發揮することが出来るのである。我々は「八紘一宇」の日本精神を宏謨翼賛の道として、日常生活の上に具現して皇國民的生活の實踐を計ると共に、益々恤兵、國防献金、出征者の家族扶助等に十全の努力を拂ひ、進んで非常時經濟政策への協力をなし、更に資源の愛護に努め、眞に物心一如の國力の増進に勇往邁進せねばならぬ。

かくすることは、獨り我國をして時艱を突破して、生成發展せしめるのみでなく、この充實された國威と國力とを全世界に偏く滲透せしめ、之に生命を與へて、以て共存共榮せしめることにもなるのである。茲に於て、「八紘一宇」は皇運扶翼の道であると共に、世界平和を實現する道である。「八紘一宇」の御旗の下に曠起せよ。

この一片の赤心、烈々として全國民一人一人の胸に燃えさかる時、國民精神總動員は天地をも搖がす眞の迫力を持ち、この時艱を克服することが出来るのである。大君のみ楯として砲煙彈雨の戦場に身を曝す皇軍諸士はもとより、銃後に於ける國防の第一線に立つ全國民が、この「八紘一宇」の御旗の下に眞に、打つて一丸となり、萬死猶甘しとして進むところ、遂に敵なく、一草一木の微に至るまで皇化に靡きまつるひ、かくて新なる世界の曙光は極東日本より昇り出づるであらう。

起て！ 國力總動員のために！  
籲へせ！ 八紘一宇の御旗！

## 武器なき戦ひ 思想戦



の内閣情報部主催の思想戦展覽會に出品せられたるもの

### 臨時情報部

(内閣情報部主催にて去る二月九日より同月二十六日迄東京高島屋、三月八日ヨリ三月十六日迄大阪南海高島屋に於て開催せられた思想戦展覽會より)

#### 一はしがき

國家の興隆は國民思想の健全に在る。而して思想戦は現代國際角逐場裡に於て外交戦、經濟戦、武力戦等と共に平時及戦時を通じて行はれる鬭争形態であつて、其の優劣勝敗は國家隆替の岐れる所である。

仍て帝國内外に渦巻く思想戦の全貌を知り、其の重要性を認識すると共に、日本精神を昂揚し舉

國一致外來の思想戦に工作對處し、時艱を克服することは國家の隆昌を雙肩に荷ひ、東洋平和を理想とする皇國民の重大責務である。

## 二 思想戦とは何か

思想戦とは相手方を我が意志に歸一せしめる爲に行はれる武器なき戦である。戦時に於ては相手方に我が正義の存する所を傳へ我が威力を識らしめて、其の戦意を喪ひ遂に我に歸一するに至らしめ、又第三者の態度を我に有利に導き、以て競争目的達成の爲に寄與せしむる手段であり、平時に於ては我が理想や信念を彼に傳へて、我に歸一し同一の理想實現に嚮はしむる手段である。

又平戦兩時を通じ彼の思想攻勢に對して我を防衛するのも亦思想戦である。

思想戦は平時戦時の區別なく絶えず行はれてゐる。ロシアから來た共產主義に我々は今まで如何に戦ひ來つたか、又如何に戦ひつたか。今次の支那事變の原因に赤魔の跳梁があることを忘れてはならない。防共の堅い握手は思想戦に於ける共同戦線である。

「宣傳」とは思想戦中の一手段である。或る目的達成の爲に正しいことをそのままに普く傳へて、其鳴と理解とを求め、それが宣傳の本義である。

今日の事變で支那がやつてゐるのは「デマ宣傳」、「虚偽の宣傳」、「不正宣傳」といふものである。

宣傳が如何なるものであるか、宣傳が如何に重要なものであるかは次の人々の言によつても明白なるものがあらう。

過去に於ては戦闘の勝利の量が戦争の勝敗を決定したが現代及將來に於ては經濟戦が之に加はり世界大戦が明白に教へた所によれば、現代の最新の武器として宣傳が之に加はつたのである。

(ヘルマン、ワンドルシエック)

すべての宣傳の目標は敵の戦争及び勝利に對する意志を弱めることである。

(ノースクリフ、卿)

宣傳は組織の力を借らねばならぬ。常に新しくされる組織によつてのみ勝利の精神は絶えず増大する力と社會とを以て宣傳のあらゆる運河を均一に流れるであらう。

(ヘルマン、ワンドルシエック)

戦争宣傳の任務は抵抗意志を強化することによる。敵に對する統一的意志の形成、同盟國の獲得、同盟國との既存の親善關係の確保、敵の精神の動搖分裂である。

(ヘルマン、ワンドルシエック)

戦争と關係のある一切の事物の心理學的觀察は國民精神の智識を最も重要な宣傳の武器として用ふるに至らしめた。

(ヘルマン、ワンドルシエック)

宣傳の總ての原則の第一はたゞ眞實に依つて宣言されることである。第二はその宣傳に矛盾撞着があつてはならない。虚偽の宣傳は回復し難き失敗を招くものである。

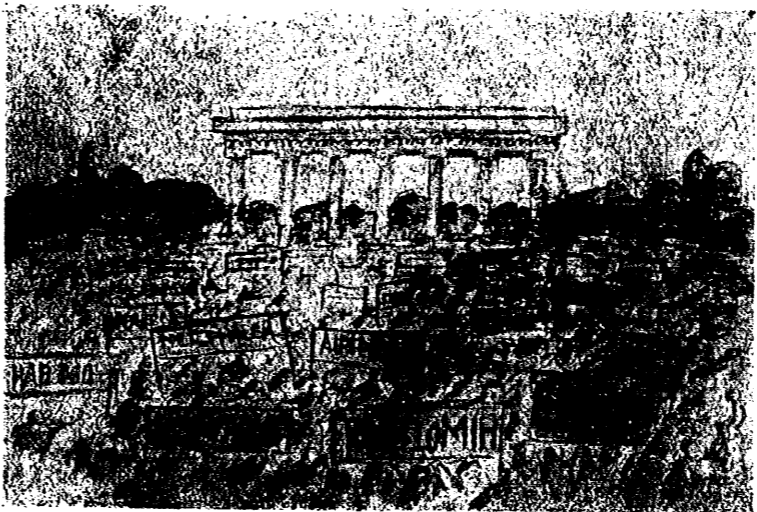
(サーキャンベルスチユアー)











ドイツ革命への煽動

一四  
撒き散らした。

#### 四 スペインの動亂と思想戦

二箇年に亘るスペインの動亂はスペインのみならず全世界を捲き込んで愈々赤裸々な思想戦を展開してゐる。

スペインの動亂は一面放送局の争奪戦と呼ばれ、そのために放送局は何れも地下に隠蔽される一方移動放送自動車や装甲擧げ自動車や戦場を縦横に活躍した。革命軍のチラノ將軍の如きはラデオ將軍と呼ばれた程である。この他世界大戦時に見られた各種の宣傳戦が展開されたが、特に小型ロケットが利用され敵陣に漫書ビラを撒布した。更に最も注目すべき事はスペインを中心としてソ聯英佛對獨伊の思想宣傳戦が火花を散らして展開されたことであつた。

#### 五 支那事變と思想戦

##### ◎支那の抗日教育

支那事變以前に於ける支那の抗日運動がどんなに執拗で根強いものであつたかは今更ながら驚くばかりである。

寝る時にも枕の下に抗日地圖を敷いて寝よと命じた國民政府の徹底抗日政策は純真なる幼兒にまで恐るべき抗日教育を施してゐた。この果敢な支那の思想戦に對し我國のそれが餘りにも貧弱であつたことは誰しも認めない譯にはゆかないと思ふ。

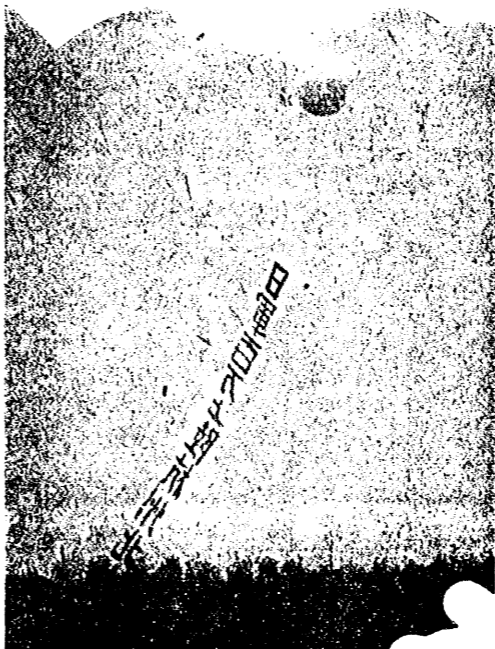
##### ◎戦線に於ける思想戦

かくて支那事變が起るや皇軍の忠勇無双の戦績と並んで我方に於ても戦場に又後方に積極的な宣傳戦の火蓋は切られたのである。「日軍百萬杭州上陸」のアド、バルーンがどんなに敵に戦意を失はせたか、又飛行機によるビラ撒き、弓による投降勸告文の發射などあらゆる方法によつて宣傳工作が續けられて



嵐に よる 宣傳

居る。



支那事變線に於ける皇軍の思想戦

◎皇軍の宣撫工作  
そして皇軍の仁慈は荒廢した戦場の跡に宣撫班の活躍となつてその温い手をさし延べてゐるのである。

御稜威は今や遠く北支中南支の地にも洽く皇恩に浴して喜々として生業に復し働く土民の姿を見るにつけ現地に於ける宣撫工作の重大なるは勿論、今後ますます、銃後に於ける國民全般の思想戦参加こそ一入緊要なこと、痛感せずには居はられない。

### 六 大電力放送と思想戦

◎ニュース宣傳と思想戦

今日の世界は電波の交錯と反射で覆はれ將に電波による思想戦は白熱化してゐる。

英國のダウエントリーからはBBCのエンバイプロが終日地球の五地帯に渉る殖民地大陸に流

れ、獨逸のツエーゼンからは「常に忠誠に」といふナチスの聲が地球の六方面(南北中米アフリカ・南亞・東亞)に傳播されてゐる。

佛國パリーの殖民地放送局からは六箇國語で佛領殖民地に向つて電波が投げられ

伊太利のR.R.O.局は特に北米、南米、アルゼンチン、伊領アフリカ、上海に電波を送り。

パリ第一、第二局はアラビヤ語、スペイン語、獨、英、佛、日、支語等二十箇國語を使用して地中海、バルカン諸國を支配して居る。

一方ソヴェートではモスコのコミンテルン放送局から共產主義の宣傳が六十箇國語で全世界に流布されてゐる。特にハバロフスクの放送局は極東宣傳本部として日本語、支那語の放送を行つてゐることは注目に値する。

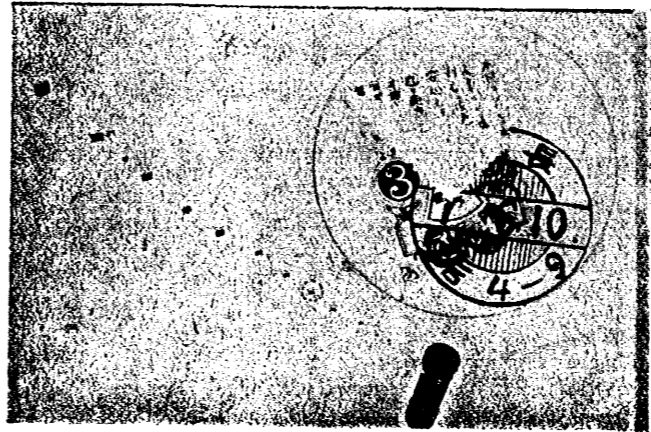
全世界には六千萬のラヂオ聴取者があり約三億の人間がラヂオによつて把握されてゐる。この驚異すべき現狀に際して今や日本の海外放送は怪電波を征服して正義日本の旗幟を高く掲げつゝ堂



音樂のお玉杓子が踊り出す

音樂家や作曲家と見せかけて樂譜で通信するスパイも居る。暗號を解く鍵で此の秘密文を読んで見るとTEN TANKS. MG THIRTYとなり即ちタンク十臺、機關銃三十挺を意味することになる。

々と思想戦場に乗り出さんとしてゐるのである。



藝し隠に裏の手切

哲變の何見一は文。るれは現が文告報とすが割てけかを氣湯に手切  
甚讀解はに外以者事當で読暗はれこ論無がだ文信通常日な凡平いな  
か字文百二千に下の枚一手切の通著とるなにイパスな妙巧。難困だ  
。る得き書もで文信通い長の抵大らかる得き書字細のら

七 東亞を襲ふ世界思想の諸勢力  
十九世紀から列強の經濟的思想的極東侵略は俄かに活潑となつた。  
自由主義思想國イギリスは印度を攻略し次いで必然的に西藏をも自己の勢力下に置いた。イギリスは斯くして南西邊境より支那本部を侵し、やがて香港を中心として中支にその勢力を扶殖した。  
自由民主主義的の革命國フランスも續いて印度支那を征服し隣接南支に勢力を張つた。  
ハワイを併合しフィリッピンを掌中に收めた民主主義國アメリカもやがて太平洋から中支、北支へと「領土保全」「機會均等」「門戶開放」の名の下に觸手を延して來た。

日本は東亞の斯の情勢の下に領土的にこそ侵略を免れたが素より思想的に一大影響を蒙らずには居



躍活のイパスるけ於にルーホスンダ

なかつた。自由主義思想、社會主義思想、無政府主義思想等凡ゆる個人主義的歐米思想は滔々として浸潤して來た。將に思想的危機に曝されてゐた日本であつた。

そこへ突如として出現したのは人類の敵、文明の破壊者共產主義ロシアであつた。滿洲と支那は赤化の一途を辿つた、支那共產黨が結成され共產軍が編成された。支那の危機は東亞の危機であり東亞永遠の平和確保者は我が日本であつた。

日本は斯くして建國の大理想と使命の爲矛を準つた。滿洲事變と滿洲國建設の意義は即ち爰にある。刻下の事變の意義も亦同じく爰にあることは論を俟たないのである。

### 八 國民思想戦に就て

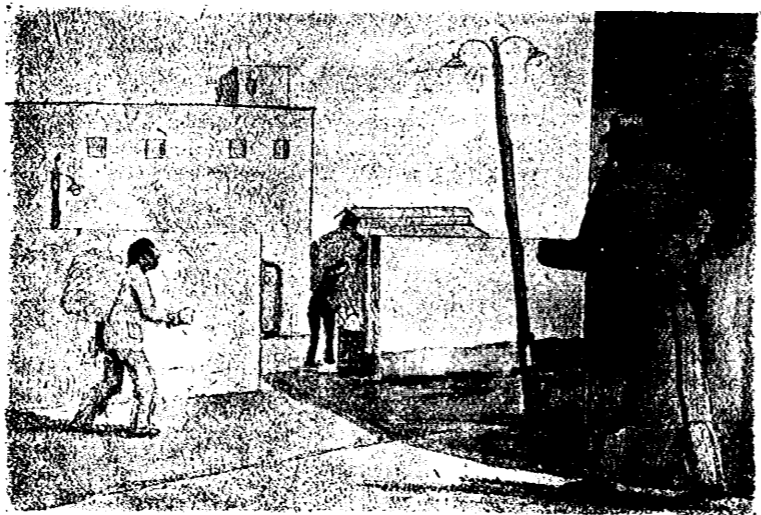
思想戦は平時にあつても政治、外交、經濟、文化其他色々な國家の活動や國民個人の活動に於ても行



車中の談話

はれてゐるものであるから、國民一人々々は誰でも多かれ少かれ思想戦に参加してゐるものである。それ故若し各人が「思想戦は如何に重要なものであるか」「如何なるものであるか」を能く知つて居れば、一寸した思ひつきや工夫で不知不識の中に思想戦に對して間違つた考へを持つてゐる人達に教へることも出来るし、外人の誤解をも解くことが出来て國家のお役に立ち得るのである。先般の米國砲艦バネー號事件があつた時幼稚園や小學校の子供達が米國大使館を訪れて慰問し、當時國民の誰もが持つてゐた遺憾の意を傳へた如きは國民外交の一例であつて、この場合これ等子供達でさへ外交官同様立派に國家のお役に立つたわけである。

思想戦に於ても同じ様に一人一人の思想戦が大きな影響を與へてゐるのであつて、而かも個人に依つて簡單に行ふことが出来、國家の立場から見ても非常に有益と思れる手近な例を次に述べて見よう。



芥箱に光る日

國民の一人一人が思想戦  
宣傳戦の戦士となり得る。  
國民はそれ／＼その仕事の中に於て正しい國家の意志を傳へ國策の遂行に寄與することが出来る。戦場に出られぬ者は思想戦の戦士として戦に勝たねばならぬ。

### 九 防諜の心得

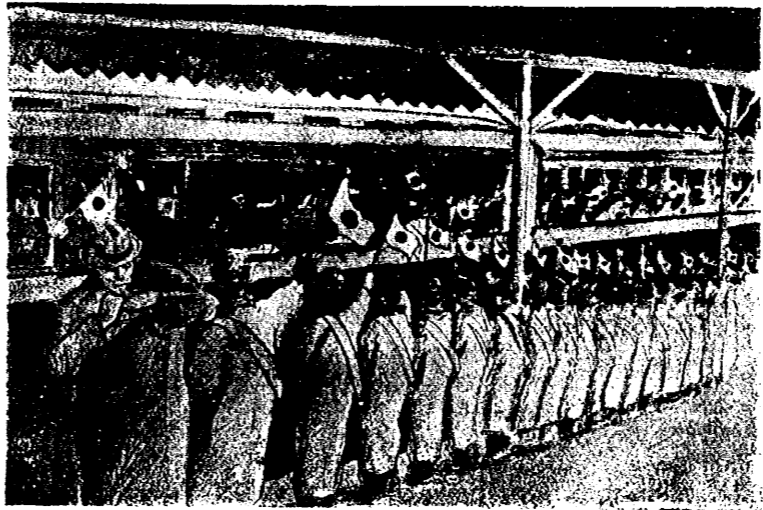
「スパイは何處にでもゐる」

#### ◎ダンスホール

ダンスホールへの出入とダンサー誘惑とは歐米スパイの常套手段である。彼等の手に乗つて迂濶にも祖國の秘密を賣つた無自覺な女性が如何に多いかは、近年頻發した所謂「桃色スパイ事件」の數々によつても解る。

#### ◎車中の談話

警戒せよ車中の談話！



軍事輸送の妨害

乗客同志の世間話や無駄話にもスパイは耳を傾ける。軍人、軍属の家庭の人々から軍の動静が嗅ぎ出される。軍需品製作工場関係者の話から国防の兵器機密が窺はれる。何気なく傍に新聞讀む紳士が意外にも恐るべきスパイであつたりしたことは枚舉に遑がない。

◎茶箱に光る目

官廳に働く者も紙屑拾ひも油断禁物である。スパイは何気なく捨てられたたつた一つの紙片からも、国防の機密を探り出さうとする。紙屑拾ひがスパイの手先に使はれたり又スパイ自身であつたりすることは餘りに屢々あることである。

◎軍事輸送の妨害

歡呼の聲の中にも忘るゝ勿れ、スパイは潜入し、彼等は熱狂の群集に混つて、出征將兵の兵種、裝備等凡ゆるものに注意する。軍隊の移動や、行先や、到着點が何時の間にか敵國に知られてゐたり、輸送



工場への手觸

船や列車の爆破、脱線、轉覆等は即ちこのスパイの仕事である。

◎工場への手觸

スパイの魔手は軍需品製造工場へまでも延びる世界大戦にはスパイが軍需品工場従業員のストライキや怠業の煽動者であつた例を無數に數へたが、就中恐るべき彼等の行爲は工場爆破の陰謀であつた。現にアメリカだけでも大戦中彼等の陰謀で數十個所の工場が爆破されてゐる。

一〇 結 言

今次事變が長期戦に入ると共に國際情勢は益々混沌たる坩堝と化し、思想戦も此の中に沸き渦まいて居る状態である。此の「世界に渦まき思想戦」に於ける我が彈丸こそ日本精神そのものである。八紘を掩ひて宇と爲さんの大精神こそ思想戦場裡に進める我が大旗である此の精神を萬邦に宣布して他よりする陰險邪惡なる思想謀略を克服せねばならぬ。



# 本島の馬産

殖産局農務課

## 緒言

島國には島特有の動物が大抵棲んで居るものである。然し臺灣の野生動物では大分變つたのを見出し得るけれども家畜には特有のものを認められない。その中でも水牛、黄牛等は帝國領土内として割合に珍らしい特殊扱をうけるかも知れないが、世界地圖を擴げて動物分布學上から見ると敢て珍らしくもない。昔から臺灣に馬が一頭も居なかつた事が寧ろ珍らしい事だらう。日本全國を見渡すと北海道に道産馬、東北地方には南部馬、朝鮮には朝鮮馬、沖繩には宮古馬と云ふやうに夫々體型を異にした馬が居た。何れも三尺七八寸位の倭馬であつて、極めて粗野な馬である。實用的ではなく力役上から見ても感心した馬ではないにしても、兎にかく昔から役用として其の地方の農業に相當の役割を演じて居たものである。それが今日農業經營も漸次進歩して此んな三尺七寸位の馬では仕事にならぬ、もつと大型の馬でなくては役に立たぬと云ふ事になつて、四尺六寸から五尺二寸迄の馬格に揃へるやうに農民の意嚮と政府の方針が一致して來た。それが即ち内地の馬政第一次計畫である。尤も第一次計畫を樹てなければならなかつた直接の原因は日露戰役當時の日本の軍馬は殆んど用をなさず極論す

れば四肢を備へた謂はば馬の型を呈して居るにすぎないと云つても過言でない程馬格が悪かつたので、何とか有能馬を造り上げやうと云ふ點にあつた。丁度その第一次計畫は昭和十年で終りを告げた。此處に既往三十箇年を顧みるに馬の體格は概ね整備せられたと見てよい。然しながら外形上稍々改良された程度であつて將來更に一層馬の體型能率向上は勿論血種固定等を進むるの要があつたのである。即ち昭和十一年から向ふ三十箇年間に有能馬の増産を目標に馬政第二次計畫の樹立を見た譯である。而もその總馬數は百五十萬頭を維持せん事を目標として居る。所が馬政計畫は日本内地に限定せられ外地に就ては僅かに朝鮮の馬産に就て考慮せられて居たに過ぎなかつたのであるが、第二次馬政計畫樹立に際し帝國內外の狀態に鑑み内外地を問はず馬産を積極的に進むる方策をとるに至り、此處に於て先づ臺灣は之に相呼應して臺灣馬政計畫を樹立した次第である。

「氣溫の高い臺灣に馬産果して可能なりや」と云ふ奇問を發する者が尠くないのであるが熱帶地必ずしも馬の生産に不適當に非ず、遠くアラビヤの地に世界一の名馬アラブを産し近くはフィリッピンに其の他蘭領印度等に徴するに又沖繩に相當の馬を産する點から見ても問題がないのである。沖繩の如き彼の貧弱なる小島ですら四萬五千頭の馬數を有して居る。敢て氣候の著さを心配する事はない。馬程氣候上適應性を備へて居る動物は珍しい位である。だから北海道の寒さで育成された馬でも臺灣に持つて來て育たない事はない。冬毛は直ちに夏毛に變つて所謂外界の感作に對する適應性を發揮するものである。

然らば「何故臺灣には從來馬が居なかつたか」と云ふ疑問が起きて來る。之れは氣候風土の要素から

來たのでなくて他に理由が存するのである。由來本島人は中南支方面から移住した民族である。従つて本島農業の基礎は之等農民が根底となつて居るので農業組織は南支那の延長と見て可なりである。之等農民は移住に際して彼等の唯一の家畜として飼養する水牛と豚を携行して來た。若し之が馬であつたならば今頃臺灣の家畜は馬がその絶對數を占めて居たであらう。傳統的に培はれた習慣は恐しいものである。支那の畜産を大別すると北支は綿羊と馬、中南支は水牛と豚となつて居る。そこで移住の時には多年使ひ馴れた水牛と豚を伴つて之を農業經營に織り込んだのである。だから今日全島で水牛三十萬頭、豚百八十五萬頭を有し豚の如きは内地の總頭數を以てしても臺灣の二分の一にしか達して居ない。一寸驚くべき數字である。

### 本島馬産の沿革

昭和三年 故久邇宮殿下が特命檢閱使として御來臺遊ばされた際本島に馬産の見るべきものなきを御注意遊ばされてその原因に就て種々御下問あらせられた。翌年陸軍省は牝馬十二頭と種牡馬一頭を臺灣軍に補充し馬産獎勵の一端に資する様要望があつた。茲に於て總督府は軍と協議の結果先づ内地人移民に貸付し馬の蕃殖育成を圖らしむるのが效果的なりと考へ花蓮港廳吉野村に之を貸付する事とした。之が臺灣に於て馬と農業の結びついた濫觴である。その後昭和三年に及んで民間有志相計つて競馬を今日の圓山運動場に開催して五十錢投票券を發行した。當時は勿論競馬規則もなければ設備も不十分であつた。爾來競馬は益々順調に伸展し遂に今日の如く隆盛の域に進んで來た。全く臺灣馬産

には競馬による馬事思想の普及が效果實に大なりと謂はざるを得ない。

一方吉野村では貸付をうけた牝馬が毎年仔馬を生産し、或るものは臺灣軍の軍馬になり或は武徳會馬術部に入つて島都市民の乗馬として活躍して居る。丁度昭和九年當時の農林省馬産課より佐々田技師調査に來臺し吉野村の實績を見て臺灣に馬産獎勵が可能なりとの確信を述べられ次で昭和十一年から總督府は本格的に馬産獎勵の軌道に乗り出した次第である。

勿論之迄の間に全島各地に乘馬團體が組織せられ、馬の生産が行はれない割合に乘馬の普及が可成行はれて居た事は特筆に値する。尤も之も前述の競馬から來る馬事思想普及にお陰を蒙つて居るのは否めない事實である。

### 本島馬政計畫

臺灣馬政計畫は其の期間を三十箇年とし昭和十一年から昭和四十年迄に十一萬頭の必要馬數を増殖する目標を定めて居る。之が爲には昭和二十年迄を第一期とし後二十年間を第二期と定め第一期を基礎建設期とし第二期を整備達成期として居る。昭和十年末現在馬數は五百餘頭を示し飼養頭數も極めて少し。之等の五百頭は概ね軍馬の拂下をうけたもの或は競馬に出走して居るもの等の總計である。之を第一期末に九千頭とし第二期末に十一萬頭にするには將來相當の努力を要する問題である。即ち之には島民に馬事思想を普及し水牛の如き能率の上らない役畜を漸減し功程能率大なる馬の普及により耕種農業經營を合理的に導く事によつて解決せられるのである。



元來本島は地理的狀態から見ても東部と西部に二大別する事が出来る。東部二廳下は建設農業であり西部五州下は改良農業と云つてよい。之により東西自ら農業程度に差異を呈して居る。従つて農民の實力に於てもその差ある如く馬産奨勵に就ても東部に對しては殆んど國庫の費用を以て臨み、西部に對しては農民の力を利用して施設奨勵を進めんとするものである。即ち東部には國費を以て花蓮港吉野村に種馬所を設置し、毎年五十頭の牝馬を購入して之を兩廳下農民に貸付して基礎牝馬の飼養と蕃殖を圖る事になつて居る。丁度昭和十一、二兩年度に各々五十頭宛内地主として熊本、鹿兒島及沖繩三縣下より購入したる牝馬を之に貸付して來た。昭和十一年に貸付たる牝馬に對しては十二年春四月より六月に亘る三箇月間に種馬所に繁養する種牝馬の種付を行つたので本年三月から五月にかけて約三五頭あつて臺灣で十五頭と云ふまとまつた仔馬を生産したのは已に珍らしい事に屬するが、ともあれ總督府の馬産奨勵施設を開始して以來島内で種付して生れる初産の仔馬は今年の三十頭を以て嚆矢とする。始めの頃之等牝馬の管理を見るに恰も幼兒に母親の下駄を穿かせた感がないではないが元來借受者は内地人移民であるから指導要領の覚えは早い。水田の耕起に、煙草耕作に或は蔗作地に夫々馬を使役して丸々と太つた馬を養ひ彼方此方に駒の嘶を聞くにつけ東部馬産の前途を大いに祝福したい。母牝馬が農用車を牽いて行く、或は植付期の代掻きをして居る傍から生れたばかりの幼駒が載れながら後を追つて時には休める母牝馬の乳房をくはへて乳をむさぼる風景を東部二廳下到處に見る時も遠くはなからう。

次いで西部地方を見るに元來西部の各種産業は東部に比べて發達して居るから畜力利用の上から云つても西部には馬を欲しがらる農民は尠くない。昨年始めて西部五州に内地から馬を購買して扶殖したのであるが、最初一二〇頭の豫定であつた所續々希望者生じ遂に一八〇頭に止め他は十三年度に繰り延べる事になつた。各州では何れも馬の蕃殖牧場を州費又は團體の費用を以て十二年度に設置し、此處で先づ種付生産の模範指導を行ふ傍ら出来る仔馬は三歳まで育成して四歳になれば之を農民に貸付する事になつて居る。本機關は謂はば馬産指導の中樞機關であり、一面農馬の資源造成機關としての使命を全うするに在る。その中でも新竹州の牧場は他より一步先に昭和十一年から着手して本年已に明け二歳になる幼駒を有つてその實績を擧げて居る。殊に新竹州の牧場に近い頭分庄の如きは庄に居住する本島人の農家が馬匹改良組合を作つて部落民殆んど全部が馬を持ち中には一戸に三頭を飼養する者もあつて、昨年の暮、馬耕競擧會をやつて堂々と新規産業の舞臺に登場した。

### 馬糧に就て

臺灣に馬産を奨勵するに際し各方面から馬糧について心配せられたものである。第一馬の主食である芻草と麥はないと云つて憂慮したらしい。けれどもそれは杞憂であつた。何故ならば昨年八月以來支那事變と共に舉島一致を以て軍馬の干草納入を開始した所、驚くべき數量の干草を調製する事が出来た。此の干草を作るについては八月來全く各州應畜産業關係指導者は面喰つた。恐らく臺灣始つて以來青草を刈つて干草に調製する何等の經驗を有つてゐない農民に之を指導して之が調製、梱包、納入

順調に其の使命を全らし銃後の務めを果たして居るその努力は亦涙ぐましい程である。こんな話がある。干草納入の話聞いた或る一家は家族を擧げて附近の野原や山丘より刈取つて来てわざ／＼株を揃へて一本々々天日に乾してどれも土が着いてはいけないと思つてかコンクリートの上で干したので却て蒸し返しの爲干草特有の芳香色を失くして終つたのを丁寧に風呂敷に包んで携へて来た人もあつた。之等の人は係員に説明されてやり直して又持つて来たとか、全くその優しい正直な心遣ひに、ホロリとさせられる、斯うした戦時體制下の銃後の勵みも手傳つて、驚くべき數量の干草を納入する事が出来た。之によつて臺灣に干草調製の技術は勿論の事干草資源の存在する事を實證し今後獎勵の如何によつて増産を圖り得る事を裏書するに至つた。馬産獎勵上絶好の體験を得た次第である。

又濃厚飼料の中で麥に就て考へるならば之まで裏作に考へられなかつた大麥、燕麥等が新竹、臺南州で作られるやうになつた。その他に代用馬糧としては熱帶臺灣の強味である所の甘藷を第一に擧げ得られる。四時甘藷の收穫絶ゆる事なき點は到底内地に見られない。唯甘藷を單一飼料として給する事なく之に或る程度の穀、糠、豆粕等を加味するならば立派な代用馬糧である。その他蔗尾も糖分に富んだ重寶な飼料である。さうして又栽培收草は一箇年に五回！八回位の刈取を行ひ得る。内地では先づ一年に二回刈程度であつて三番刈をした所では忽ち翌年の草生に影響する。此の點亦熱と光に恵まれた臺灣の有難味であらう。

### 本島馬産の使命

さて最後に臺灣で作らんとする馬はどう云ふ馬を云ふのであるか、馬と云つても色々あるが大體役種別に申すならば乘馬、鞍馬、小格鞍馬、重鞍馬と四大別する事が出来る。その中の小格鞍馬が即ち臺灣の目標とするものである。丁度軍馬で假令で見ると山砲駄馬、輜重駄馬、機關銃駄馬の型を有つて居る馬である。従つて血種から考へると、中間種及アラブ系種と云ふ事になる、であるから臺灣にはサラブレッドやヘルシユロン等は要らない、謂はば四尺八寸前後の小格馬載用で短背の幅員に富んだ丈夫な馬で肢蹄堅牢であり時には乗用の役も兼ね得る。そして平常は農耕運搬に實役し農馬として馴致宜しく、一旦緩急ある時には忽ち駄馬に編成し得るやうな馬を増産するのが臺灣馬産の使命である。

最後に附加へて置き度い事は臺灣は帝國唯一の熱帶地であつて此處に馬の資源を涵養する事は熱帶地に耐ふる所謂耐熱性の馬を生産する事が馬産國策上から特殊使命を有してゐる事である。

## 地方情報

### ○青年團の蔬菜献納

臺北州臨時情報部

宜蘭郡壯圍庄内に於ける

各青年團の蔬菜献納

事變勃發以來皇軍は北支中文南支に活躍前進又前進を重ね世界戦史上に未曾有の戦果を納めつゝ、ありし折柄臺北州に於ては昭和十二年九月皇軍の爲に蔬菜を献納し以て銃後國民の赤誠の一端を顯現する計畫を立て之れを各市街庄に献納する様態漸したる處壯圍庄内に於ける男子青年團四團は進んで献納蔬菜中「キャベツ」は栽培上特殊

の技術を要するを以て青年團に於て研究的に栽培し献納したき旨熱誠を披瀝して壯圍庄々長に各青年團長一致して申込みたるところ庄々長は國民精神總動員下に於ける臺灣の現状より見て眞に麗しき極みなりと直に栽培方依頼したる處青年團長の號令一下統制ある作業を開始しその熱心なる經營振りには感激の外なく、その努力の結果成り。此程第一回第二回の献納を終へ實に〇萬〇千餘斤の見事なキャベツの山を爲し之れを見る地方民をして眞に感激せしむるところありたり。

### ○銃後の赤誠

新竹州臨時情報部

#### 壯丁團長の義舉

新竹郡舊港庄獅子錠壯丁團々員たる曾文祥は軍夫となり目下〇〇方面に出征中なので其の家族の手不足に同情した壯丁團長曾棋様は自發的に團長と協議して同家族が小作してゐる五甲歩の水田の田植手傳を計畫して三月十三日朝六時より壯丁十名を指揮し田植をなしたが終了する迄には毎日十名宛三日間を要する見込である。

こうした事實はほんの一些事に過ぎない様だが今次事變の上には現はれた相互扶助精神の發露として又本島人皇民化の一新段階を示すものとして銃後の結束愈々固く一般民心に好影響を與へるであらうことを確信する次第である。

#### 童心に芽生える皇民化

(竹南郡南庄公學校)

刻々報ぜられる戦況に胸おきらせ、寒風身を切る北支の曠野に奮闘する皇軍に感謝する兒童の心に遂に皇民化の芽生えるときが來た。

献金は自分の力で薪取りを始めた六年生の中に青竹の献金筒を作つて、教室の中に備へつけたものがあつた之を見た級友は

「なる程、い、考へた。」

無言の賛意を、各自思ひ／＼に働いたお金にかへて先生の知らない間に實行してゐた。

兒童の心から出たこの快舉を見て、卒業を前にしてゐるだけに六年間の教育が無駄でなかつたことを知つた。

教師の胸はうれしさに咽ぶのであつた。数日の後この見慣れない青竹の表には「献金筒」に墨書され教室の一隅に異彩を放つた。

この話がやがて五年生、四年生へ傳つて三年、二年の兒童に到る迄學校を距る三軒の山から杉材を運搬して得たお金を各受持の先生に持つて來るやうになつた。

國民精神總動員を叫ばれる今日この兒童の心こそ大きな皇民化への芽生えではなからうか。

# ○陸軍記念日防空演習

## 臺中州臨時情報部

三四

### 陸軍記念日防空演習

觀念強化に多大の好果を納めた様であつた。

#### 實施要綱

##### 一 實施課目

防火及防毒救護演習

##### 二 計畫指導者及實施者

1 防火演習

イ 計畫指導者

各郡守及警察署長

ロ 實施者

各市街庄(防衛團、自衛團、消防組、壯丁團)及一般住民協同實施)

##### 2 防毒救護演習

イ 計畫指導者

各市尹及指定並に郡役所々在地の各街庄長

鹿港街長

ロ 實施者

臺中州に於ては昨年十一月臺灣に防空法が施行されて以來鋭意防空施設の整備擴充に力めてゐるが三月十日陸軍記念日を期し、記念日行事を兼ね昭和十二年度防空計畫に基く部分的演習を實施したるが州下各市街庄毎に防火演習には消防組、壯丁團防衛團の防火班等出動して防火の實演を行ひ、又防毒救護演習には防衛團の防毒班、救護班等の活動に依り瓦斯(黄發煙、催液筒、白色發煙筒)の状況を現示し之に基く被害者の救護演習を實施する等最も有効適切なるものがあつた。

斯種演習は今回が初めてなのでその重點を防衛團員の訓練、一般民衆の指導等に置き各市街庄にも廣く觀覽せしめたる外各家庭に於ける防火、防毒施設の整備、指導等にも努むる處ありその結果は一般民衆の時局認識國防

當該各市街庄(防衛團自衛團及一般住民協同實施)

### 三 資材

防毒救護演習用資材として州より催液筒白發煙筒を左の通り配付す。

## ○支那事變に關し執りたる措置

### 臺南州臨時情報部

#### 一 軍需品調達狀況

今次事變勃發以來本州下に於ける軍需品調達狀況に關しては官民協力一致鋭意努力中の處昭和十二年度分割當に對しては干草〇、〇〇〇〇〇〇、蔬菜〇〇、〇〇〇〇〇〇其他何れも所期以上の好成績を以て既に納入を完了せり。

#### 二 國民精神涵養研究會の開催

本州主催國民精神涵養研究會は昭和十三年三月十三日臺南市寶公學校に於て開催せるが參會者は州下小公學校教員三百餘名に達し研究發表は國民精神涵養に關する實

際的具體的研究事項にして參會者を裨補啓發する所尠少なからざるものありたり。

#### 三 産業組合記念日と報國運動

州下百七組合十一萬餘戸を有する産業組合に於ては實に報國運動の一端として國防献金三萬二千圓を醵集献納する所ありたるが昭和十三年三月六日第十三回記念日に際し愈々時局の重大なるに鑑み更に報國運動の一助として國防献金二萬圓恤兵金五千圓を醵集せる外各組合毎に地元神社に於て皇軍の武運長久祈願祭を執行し、又出征

三五

將士遺家族及陸軍病院の慰問を爲し金一封を贈呈し衷心より感謝の誠意を披瀝するに共に組合員の普及、貯金の奨励其の他施設事項の擴充強化を圖る等益々國民生活の

## ○銃後の澎湖

### 一 松島記念館の開放

當廳及當廳銃後聯盟に於ては協力して今次事變に關し皇國の爲め日夜活躍せられつゝある陸海軍將士の爲安息所として松島記念館を開放することに、其の使用手續を簡易にし給仕人を増し棋盤、將棋盤、ピンポン臺、輪投臺等の外新聞圖書、新聞雜誌を備付け夜具類器具類を新調或は修繕し常に湯茶は勿論、風呂、浴衣等を準備して將士の休憩、宿泊に心置なく利用せしむることにし三月一日より實施し軍部より感謝好評を受けつゝあり。

### 二 艦艇將士慰問

安定國民精神の作興上遺憾なきを期する所ありたり。

### 四 支那事變の巡回映寫

支那事變の巡回映寫第十八回第十九回を實施せり。

### 澎湖廳臨時情報部

澎湖廳銃後聯盟に於ては二月及三月入港の各軍艦乗組の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の將士慰問の爲夫々豚肉及落花生を贈呈せり。

### 三 防諜座談會

三月二十三日午前十時より廳會議室に於て防諜座談會を開催、青木要塞司令官、蛟島要港部參謀、飯田海軍法務官、林憲兵分隊長外各官衛長、當廳より林田廳長以下各課長等出席、軍機保護其の他防諜に關し懇談し午後四時終了せり。

## 海外情報

### 臨時情報部

### 焦土戰術による

#### 支那側の損害五億弗に達す

支那政府の方針に依て組織的破壊が行はれた結果支那側の損害は已に十五億元に達してゐる。上海線が支那側の不利なるや支那政府は所謂「焦土戰術」に出で支那軍撤退の後を全部廢墟とす可く決心した。然し支那側防備が急速に敗れた爲めこの個人的叛逆行爲の爲めこの計畫的破壊は完全には遂行せられなかつた。鐵道、橋梁、堤防の破壊、穀物倉の焼却等は或る場合には軍事的意味を持つてついても破壊行爲の大部分は單に無法といふ外ない。戦前六十萬の人口を有した開北の燒却の如き何等軍事上の意味を有しない、南市に進入軍の放火と水道の破壊もさうである。これ丈でも損害は一億弗に達する。そし

て結局數千の日本軍が消火に當るを餘儀なくせしめられたに過ぎない。

計畫的破壊行爲は江蘇を席捲して南京城内に入った。支那絹の主産地無錫は人口三十萬人に達する富裕な都市であつたが現在人口一萬に満たない。生絲工場は灰燼に歸し何哩もなく廢墟となつた。

上海南京方面から西に避難した人口約千六百萬に達するが内六割は日本軍の爆撃と砲撃に對する恐怖からであらうが残り四割は支那軍に依て住居が燒かれ住むに家なきに至つた爲めである。

之は一面日本軍にまつて却つて揚子江流域の治安と後方連絡を容易ならしめた事になつたのみならず千六百萬の人間が此處に留つたさしたる飢饉に直面したであら

う、彼等の救済事業は日本に取つて容易ならぬ問題であつたに違ない。

山東方面に於ても支那側に依つて大規模に計画的破壊が行はれた。青島に於ける日本側紡織工場、醸造工場その他の工場、銀行、店舗、住宅の損害は約一億弗に達してゐる。支那側は自國財産迄も破壊し去つた濟南亦同様である。

黄河の北岸は「焦土戦術」以前に日本軍に依つて占領せられた爲め北京、天津、保定、張家口共單に戰場としての損害を蒙つたに過ぎない。

日本が漢口に進撃するにすればこの「支那の市街占領」も同様計画的に破壊されるであらう。

今や「焦土戦術」は現支配者に對する支那民衆恐怖の的となりつゝある。

### 國共合作の破綻

國民政府は我軍の進出と共に次第に其の脆弱性を示し居るに反し、共産黨はソ聯よりの援助を背景として進出し國共の離反激化の傾向にある。

下に置きたる他醸造用消費を禁止し居たるが米價日々昂騰し窮民途上に溢る、状況に鑑み其の輸入に關し百方手段を構じつゝあり、今月より毎月三日間の米食廢止を計畫目下其の徹底を期する爲め宣傳に努めて居る。

#### 4. 最近の市況

我が軍の連續的空爆により購買力減退し時局柄止むを得ず閉店倒産せるもの夥しく市況寂寥の感がある。

倒産者は建築、電器、映画館、酒樓、花筵業、一般の娛樂機關、銀號、金號、紗綢業、棉花、兩替、押業等の各方面に亘つてゐる。

### 戦々競々たる福建省

#### 道路橋梁等破壊準備を命令

戦々競々たる福建省政府においては曩に沿岸一帯に亘る道路、橋梁、棧橋、渡船場の破壊準備のためその箇所を調査を命じてあつたが最近更に關係の各縣政府に對し破壊に要する擔任者、人夫、石油、爆薬その他材料工具等の調査をなし、駐在軍隊より指示ありたる時は直ちに

其の一現象として大衆獲得工作に於て共産黨が葉劍英を廣東に送つて民衆の武装抗日軍の再編成及訓練を提唱せるに對し、國民政府は三民主義を標榜して青年層呼掛に躍起となつてゐる。

### 廣東の近況

#### 1. 籍民壓迫状況

廣東に於ては反亂事件勃發以來日本間諜に對する警戒の爲に粵臺籍人に對する取締嚴重を極め悉く軍事監獄に監禁し居り、遂には福建人をも容疑視するに至り廈門關係者なるの故を以て之を逮捕する實情にて痛く閩人の不滿を招いてゐる。

#### 2. 廣東市軍政事情

余漢謀は軍備として省防公債一千萬元を募集するに決定し既に各銀行に對し強制割當を爲し、又稅收減に備へて酒、煙草の五割消費稅賦課を決定せるが一般に省民の不平を招いてゐる。

#### 3. 在米逼迫

廣東に於ては在米逼迫の爲め曩に精米所を政府の統制

實施し得る様準備を整へ置くべき旨命令を發した。

### 反蔣勢力の各地蜂起

國民黨内部の反蔣氣運は抗日戰の經過と共に次第に醸され、地方將領の勢力は漸次表面化して來た、即ち白崇禧は自ら廣東を狙ひ、陳濟棠一派は氣脈を通じ打倒余漢謀を叫び、余漢謀は吳鐵城の反目益々熾烈となり、江西福建には共産黨の勢力強く葉挺之が中心となり西南方面に進出を圖り、又四川軍は劉湘の毒殺説を信じ更に首都の重慶移轉に伴ふ中央化工作の必至に對し各地四川軍動搖を呈し蔣の威令失墜しつゝある。

### 大々的に檢舉

#### 暹羅で支那人排日テロ團を

#### 貿易も漸く好調

最近シヤム國內では依然排日氣分あり、在住華僑が盛に暗躍して居るのでシヤム政府では之が取締りの爲め二月中旬より全警察力をあげて大々的に支那人排日テロ團の檢舉を開始し二百餘名を檢舉、取調べの爲その内首魁

目される二十二名につき更に嚴重取調べ、二名解放一名保釋、二名を六箇月間國外追放、外十七名を支那本國に送還の處置を取つた。

尙ほ我が貿易は次第に好調に向ひつゝ、あり、在任邦人は固より善良なる支那人一同は大喜びである。

### 蔣介石のからくりを

#### 漸く知つた華僑連

#### 佛領印度支那で救國公債を拒絶

佛領印度支那方面の華僑は事變當初國民政府の宣傳に迷はされ抗日戦は支那民衆の向上發展上不可避のものにして相當センセーションを捲き起したるも時日の経過と共に蔣政権の内幕暴露し、軍閥の暴狀を知るに及んで抗戦に對する關心を失ひつゝ、ある。その顯著なる證左は救國公債に現はれ事變當初毎月東京、安南より十萬弗カンボヂヤ、ラオスより十五萬弗計二十五萬弗の救國公債の消化を易々諾々として引受けた華僑も昨年末より之に應ぜず政府の拂込督促を拒絶しつゝ、あり、之が爲同方面の救國公債募集を擔任する河内支那總領事はその責任上最

近同地方の有力華僑を招待し懇談會を開催し、その席上において資金の納付を懇願したるも承諾を與へなかつたので領事は窮蹙にありと言はれてゐる。

### 日本空軍の實力は

#### ソ聯より遙かに優秀

蕪湖空襲の際捕虜となつたソ聯飛行士ドムニン・ミハエル・アンドレウイチ記者側との會見が三月二十五日朝二時間に亘つて行はれた。

問 君の意志で參戰したのか

答 ソヴェート聯邦では自分の意思で出来るものはない

つもない外國への旅行も自分の意志では出来ない。今度の自分も勿論軍の命令で來たのだ、その命令は公然のものでなく絶體秘密であつたが支那といふことは分つてゐた。

問 ソ聯を出発する前日本軍に對してどんな感じを持つてゐたか。

答 日支開戦當初支那新聞の記事をロシア紙に其の儘掲載された爲支那軍が有利だと思つてゐた、ソ聯

では澤山の日本軍が捕虜になつたか、日本の飛行機が數十機一度に支那の飛行機に撃墜されたか。報道されてゐた、だから自分は空軍に關しては絶對に日本軍に負けないと思つてゐた、併し侮蔑してはいかぬ云はれたが日本軍に會つた事はないし大したことはないと思つてゐた。

問 日本軍に對する君の考へ方は變つたと思ふが如何

答 今になつて考へる支那に來てロシア新聞の報道は出鱈目であつた事を知つた同僚も同じ考へを持つてゐるだらう。戦死した日本兵が最後まで銃を握つて手放さなかつた事を漢口で聞いて感心した。それに日本の空軍が支那奥地まで空襲する事は日支事變まで有り得ないと思つてゐた。

問 日本空軍の實力に驚いただらう。

答 飛行機の操縦も射撃も日本人の方がソ聯より鮮かなのに驚歎した。日本空軍が南昌、漢口を大爆撃し大空中戦が展開された時支那の新聞は日本の飛行機數十機が支那邊の爲に撃墜されたを發表され

たことがある。南昌で支那が撃墜した日本の飛行機だして見せられた時何だか日本の飛行機でなく見覚えのある支那の飛行機のやうな気がした。

問 日本軍の南京占領を何時頃知つたか。

答 漢口に行つてから知つた。

問 然らば支那軍の敗戦の原因は何處にあると思ふか

答 國力の相違にも依るこゝであるが國民黨内の軋轢及び國共合作が旨く行かず互に相争ふてゐる事實で爲政者も労働者は反對の方向に走つて別々の生活をやつてゐるこゝなきが原因だと思ふ、下級兵は全く戦意を失つてゐるやうである。

問 國民黨をどう見るか

答 國民黨は元來反革命的黨派である、だから支那民衆から見れば蔣介石は裏切者である筈で彼は共產黨と妥協したからソ聯は支那を援助してゐるのである。

問 ソ聯では蔣介石をどういふ風に思つてゐるか

答 ソ聯ではえらさうなこゝを口にして何も出来ない



奴を、彼奴は蒋介石だ、皮肉つてゐる位でソ聯は蒋介石を相手にしてゐるのでない。支那の革命のこゝを考へてゐるのである。

問 支那の敗戦、いふ事實を前にしてソ聯の對支政策は轉換すると思はないか、

答 支那は敗北してもソ聯は支那に對する革命の希望は捨てない。

問 支那共産軍に對する感想は如何

答 赤軍の實力は過大に傳へられてゐたこゝを支那に來て初めて知つた、赤軍が誇る遊撃戦術もロシアには適當してゐるが支那人には向かない戦法であると思ふ。

問 革命の先覺者まで闇から暗へ葬り去られるソ聯の恐怖政治を一體どう思ふか、

答 我々外國に在るソ聯人は誰も彼も深刻な不安を感じてゐる。我々の現在の仲間の中にもゲー・ペー・ウーが居るかも知れないのだ、假りに私が捕虜にならずに無事に支那からソ聯に歸つても一度はゲ

ー・ペー・ウーの取調べを受けねばならぬだらう。

### 支那空軍から

#### 外人部隊脱出

#### 國府に見切をつけて

最近我軍の勇猛果敢な空襲に依り各地支那軍用基地の破壊や空中戦闘で支那空軍の士氣を挫折せしめてゐるが支那空軍の構成分子たる外人部隊ソ聯人部隊、支那部隊中外人部隊は今回愈々脱退を正式に決定し隊長米人シュミット以下は何れも漢口を引揚げた模様である。彼等の脱退原因は待遇の悪化、月給引上要求拒否の外支那人飛行士が威張り散らすこゝが外人側の憤懣を買つた譯であるが就中彼等の感情を刺戟したものは國民政府の財政状態の悪化、政府要人の交戦熱冷却等であると思はれてゐる。

### 漢口の近況

現在漢口は支那政治軍事の參謀本部たり支那中樞部の要所であるが最近の情報に依れば桐油業は運輸上致命的

なる阻害を被り、全く衰微に陥り、雜貨類も工場操短は輸移入杜絶して供給不足、工場は北支、上海の戦區より相當移轉せるも熟練工及技師少なく且原料の不足、工場敷地難等の事情により生産極度の不振裡にあり、其他百業凋落し落英たる有様であるが獨り旅館及飲食店は逃避者の激増を將兵の充満にて大繁昌を呈して居る。

### 避難民の救助に北支婦人が起つ

#### 日本婦人宣撫班の活躍を

#### 黙視されずして

抗日が生んだ哀しい犠牲、北支の避難民は私達の手で救はう。昨秋以來施療に、慰問に、施米に活躍を續けてゐる婦人宣撫班の優しい心は痛く中國婦人の感激を呼び、日本の方の御世話に許りなつてはをれない。全北支の婦人團結による中華民國婦人協會が生れ出よう。こゝして

る。着物も食事もなく我が宣撫班の好意によつてのみ僅かに日を送つてゐる避難民は北京附近だけでも二萬を越え、市内にはめつきり乞食が増加したと言ふ現状だが之は中國婦人自身の手で打開すべきの意見が日本女性の濫い救ひの手によつて拍車をかけられ、從來の有力な慈善團體である道德會、紅卍會、キリスト女子青年會等が聯合して大々的な救濟團體を組織し、堂々全北支の避難民救濟に當らうと言ふのである。

新團體は婦女宣撫班長中島ナリ子女史の肝煎で近く成立、北京に本部を置き各省に支部各縣に分會を設立、單なる慈善行爲でなく國民政府の新生活運動に代るべき新家庭生活運動を起し虚禮に因はれた生活を改善し、全北支から避難民の跡を絶たうと言ふ大掛りな計畫である。中心となるべき道德會、紅卍會が多數要人の夫人を含む有力な團體なのでその前途は頗る期待されてゐる。

附 録

事 變 日 誌

臨 時 情 報 部

三月十日

1. 河曲を突破せる我軍は陸軍記念日を期して黄河の大渡河戦を執行、石丸、大關部隊は夫々小站村、大站村を占領、久野村部隊は三道馬（河曲西北十三軒）を占領、岩田快速部隊は紅馬（河曲北方二十軒）を占領せり。

ガソリン機關車、貨車等鹵獲品多数

（此の戦間に於ける我方の損傷約五百）

2. 二月十一日以降山西攻略戦の戦果左の如し。

- イ 占據地区 十六萬平方軒（北海道の約二倍）河南省北部、山西省大部
- ロ 三十萬の敵軍を撃破、死傷十數萬、歸順約二萬
- ハ 其他、各種火炮、機關銃、小銃各種銃砲彈藥火、

三月十一日

3. 陸軍記念日に當り島都に於ては三十三年前の奉天大會戦を回顧し盛大なる記念式典を行へり。
1. 稷山を突破せる我が貴島部隊、萬泉を占領せり。
2. 山西省最南端の芮城、平陸を占領せる我が部隊は黄河越しに函谷關、陝州方面の敵軍施設を猛撃、隴海線を破壊遮断せり。
3. 千田部隊、山嶺五十里の難嶮を征服軍武に到着せり。

三月十二日

千田部隊東進を占領猛追中なり。

三月十三日

4. 我が山嶺、寺西陸軍航空部隊西安飛行場を空襲敵に多大の損害を與へたり。
1. 石井部隊の一部は海軍部隊ミ協力、太湖内馬蹟山島の敵を掃蕩せり。
2. 我が軍黄河對岸の靈寶縣停車場及橋梁を砲撃鐵道其他を破壊せり。
3. 我が海の荒鷲部隊、長驅陝西省南鄭（漢中）を襲ひ長距離爆撃の偉力を發揮し敵の心臓を寒からしめたり。

三月十四日

1. 皇后陛下には陸軍關係の傷痍將兵に對し再び綉帶御下賜の御沙汰あらせられたり。
2. 福榮部隊津浦線を南下界河縣城を占領せり。
3. 石井、田上部隊、和橋鎮（常州南方西隔湖畔）の敵に對し攻撃を開始せり。

三月十五日

4. 片野部隊要害白塔を抜き沂州城に肉薄せり。
5. 蕪湖附近の空中戦に於て我に撃墜せられたる敵機よりソ聯飛行士一名パラシュートにて降下せるころを我が地上部隊直に逮捕せり。
1. 石井部隊、海軍ミ協力し五峰山、西洞庭山島の敵を掃蕩せり。
2. 馬野海軍航空部隊は浙江省麗水を、他の一部隊は福州飛行場を爆撃せり。
3. 我が森永、菅久海軍航空部隊は南昌、漢口を空爆、他の一部隊は吉安、天河、白雲、從化の各飛行場及び粵漢線を爆撃せり。

三月十六日

我が部隊津浦線の要衝膠縣を占領せり。

三月十七日

1. 我が部隊海軍ミ協力揚子江の北岸通洲（南通）に敵前上陸を敢行直ちに北進を開始し通州城を占領せり。

2. 長谷川部隊江南鐵道の要地孫家埠(安徽省)を占領せり。
  3. 大村部隊、津浦線の要衝臨城を占領せり。
  4. 我が海の荒鷲、南昌に稀有の大空爆を敢行新舊兩飛行場を徹底的に破壊せり。
- 三月十八日
1. 谷川部隊崇明島を掃蕩、同縣城を占領せり。
  2. 佐藤部隊は平瀾鎮を抜き更に白浦鎮を占領せり。
- 三月十九日
1. 津浦線東側地區掃蕩中の我が軍は棗縣を抜き要地嶧縣城を占領せり。
  2. 我が部隊津浦線の要衝韓莊を占領せり。
  3. 杭州を進發せる高橋、佐藤、中島部隊安吉城を占

4. 領後方の線に進出せり。
  4. 佐藤支隊如皋を突破海安鎮を占領せり。
  5. 長谷川、竹下各部隊は寧國方面より東進し先頭部隊は廣徳に進軍敵を急追中なり。
- 三月二十日
1. 鯉登部隊、吉縣(山西省)を占領、續いて小林部隊入城せり。
  2. 我が部隊山西の攻略を完了し不滅の戦績を残せり。
  3. 佐藤部隊、海安鎮より曲塘鎮、美埜鎮を占領又一隊は北進富安鎮を占領僅々五日間に早くも全行程二百軒を突破せり。(以下次號)

### 國策寫眞懸賞募集

臨時情報部

寫眞報國の赤誠に燃ゆる  
全島カメラマンに告ぐ

時局は當に長期作戦の新段階に入りました。而して本島の地位は益々重要性を加へつつあります。此の秋に當り全島民をして皇國民たるの自覺の下に、時局に關する正しい認識を深め、舉島一致南方生命線確保の熱烈なる念願を起させ、更に内外地在住一般國民に對し臺灣の實況を紹介宣傳し、且戰時體制下に於ける臺灣の重要性を再認識せしめる爲、左の要綱によつて優秀なる寫眞を募集します。

#### 寫眞報國の熱意を以つて奮つて御應募下さい。

#### 募集要項

- 一、題材
  - (1) 皇民化運動の實況(過去と現在とを對比すること)
  - (イ) 大廟奉斎正廳改善—舊正廳と舊式禮拜
  - (ロ) 門松の飾の迎春—門聯其他の舊式迎春
  - (ハ) 和洋服に改められたりつつある現在—臺灣服の種々相
  - (ニ) 國語學習より常用—書房と臺灣語
  - (ホ) 文化生活皇民生活—過去の生活階相 (例神社と廟)
  - (ヘ) 八款一字の聖旨宣明

- (ト) 其他適當と認むるもの
- (註) 總べて本島人及高砂族を取材の主體とし、(イ)より(ホ)迄は現在と過去とを以つて一組とすれども、必ずしも一組なるを要せず、片方のみにても可なり。
- (3)(2) 臺灣の資源(例、農産、水産、礦産其他)臺灣戦後の赤誠(例、慰問及慰問品、獻金、資源愛護相互扶助其他)
- 二、取材 題材に則し、國民啓發國策宣傳に關するものたる事。
- 三、様式
  - (イ) 寫眞は一題日一葉にても可なるも成るべく數葉を以て一組とする組寫眞なること。
  - (ロ) 印章の大きさは「キヤ」を列以上、「六ツ切」迄とし、且可及的明瞭なるものなること。
  - (ハ) 同一寫眞に付き必ず三葉提出し、且一葉毎に題名と詳細なる説明及住所氏名、撮影地(臺灣に限る)を明記すること。
- 四、締切期日 四月二十日
- 五、審査 適當なる審査委員長及委員數名を委嘱し行ふ。
- 六、發表 締切後一週以内の發表の見込(當部發行部報、及新聞、ラジオ、ニュース)
- 七、入選作品の宣傳 當部發行部報、及び内閣情報部發行部報、等に掲載す。
- 八、賞金 一等 一〇〇圓 二等 五〇圓 三等 二〇圓(一種につき八點宛)
- 九、其他
  - (イ) 寫眞は出来るだけ普遍的、動的にして、變化あらしめ、其の説明は寫眞の内容を明瞭ならしめ、且其の不足する所を補ふが如き文章を以つてすること。
  - (ロ) 應募作品の版權は當部の所有とし一切返戻せず。
  - (ハ) 應募作品は臺灣總督府臨時情報部宛必ず郵送のこと。

昭和十三年三月二十九日印刷  
昭和十三年四月一日發行 (月三回發行)

臺灣總督府臨時情報部

臺北市榮町二丁目十五番地  
印刷人 加藤 豊吉

臺北市京町一丁目四十三番地  
印刷所 小塚本店印刷工場

昭和十三年四月一日發行 (每月一日、十一日、廿一日發行) 第二十一號